

各事業所へのお問合せは
〒404-0042
山梨県甲州市塩山上於曾1372

☆居宅介護支援センター
Tel 0553-33-8102

☆デイサービスセンター
Tel 0553-33-8101

☆訪問入浴サービス
Tel 0553-33-8101

☆ヘルパーステーション
Tel 0553-33-8103

☆訪問看護ステーション
Tel 0553-33-8103
・サテライト山梨厚生
Tel 0553-22-8806

ハートフル塩山広報委員会

〒404-0042
山梨県甲州市塩山上於曾1372
電話 0553 (33) 8101
Fax 0553 (33) 8100
Email jim@heartfull-e.jp

広報委員
岩波 充宏・雨宮 立彦・長田 太樹
相澤 祐美・宮川 亜樹

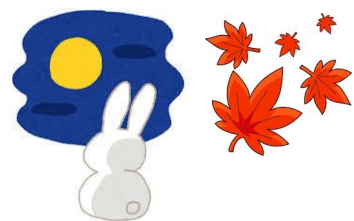
編集後記

暑かった夏から駆け足で味覚の秋に突入しました。

私事です、先日叔父が炭火でさんまを焼いてくれました。網の上でじりじりと焼いた熱々のさんまにおろしをたっぷり乗せ、レモンを絞り、しょうゆをたらし…旬を味わうって幸せなことですね。

秋は味覚だけでなく、運動の秋、芸術の秋と行事も多い季節です。楽しい秋を思いっきり満喫しましょう。

宮川 亜樹



な 職員紹介

うちだ

内田 やすみ 所属: デイサービスセンター

今年の5月より看護師として勤めさせていただいています。今までは病院の手術室に勤務していましたが、最初は戸惑うことばかりでした。ご利用者様やスタッフの皆さんに色々教えていただきながら、今は少し慣れ、楽しく勤めております。

まだまだ未熟な私ですが、いろいろな事を勉強しながらご利用者様に寄り添えるよう頑張っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いします。



かさはら

ひろみ

笠原 裕美 所属: 居宅介護支援センター

平成29年4月より居宅介護支援事業所でケアマネジャーをしています。とても人見知りな性格ですが、職場のみなさんが「やさしく・親切・ていねい」に指導してくださり、安心して毎日仕事ができています。

高校1年と中学1年の二人の息子がサッカーをしているので、週末は子供たちのサポーターとなり声援を送っています。

ケアマネジャーとしての経験はまだまだ浅いですが、在宅で利用者や家族が安心して生活できるよう在宅生活のサポーターとしても頑張っていきたいと思っています。皆さん、ご指導のほどよろしくお願い致します。



あしざわ

えりこ

芦澤 恵理子 所属: 訪問看護ステーション

今年の3月から訪問看護師として勤務しております、芦澤恵理子です。

リハビリテーション病院勤務の経験が長いことを生かして、病気や障害を持ったご利用者様が安心して、自分らしく在宅生活を送れるよう支援していききたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。



ご意見、自主投稿をお待ちしています。
次号は平成29年2月発行の予定です。

ホームページもご覧下さい。
<http://www.kosei.jp/heartfull/>

ハートフル塩山広報委員会

は〜とふる応援団



新しい風

今年も残り半年を切り、さまざまなデイサービスのイベントがあり紙面に載せきれない状況となっている中で今回、小納涼祭を1面にしました。普段の表情と違ったご利用者様の表情に注目。2面では、居宅介護支援センターの所長就任の挨拶を載せてあります。そして3面では、ハートフル塩山デイサービス理学療法士による移乗動作のポイントを紹介していますので必読です。

祭 祭 小納涼祭開催 祭 祭 祭 祭



目次:

小納涼祭	1
居宅介護支援事業所 新所長挨拶	2
デイサービスお茶会	2
移乗動作ポイント紹介	3
ホットな職員紹介	4
編集後記	4

8月23日(水)24日(木)の2日間デイサービスの小納涼祭が行われました。初めに「ワッショイ!!ワッショイ!!」の掛け声と共に藤・萩の各部屋にお神輿が登場しました。続いてスイカ割りが行われました。なかなか割れないスイカに「まだ割れんだけ」「どこたたいてるでえ」「早く食べたいよ」と声が聞かれました。

屋台では、わたがし、たこ焼き、かき氷、チョコバナナ、飲み物などが振舞われました。射的、ヨーヨー、宝つり、輪投げなどのゲームコーナーや、カラオケルームも大賑わいでした。ボランティアの方や職員の子供たちの協力もあり、大盛況の2日間でした。

ご利用者様と一緒に夏を満喫しました。



～ 居宅介護支援センター新所長挨拶 ～

木々が紅葉に彩られる季節になりました。

この度前任の雨宮より引き継いで、ハートフル塩山居宅介護支援センター

ふるや ちさと

の所長となりました古屋千智と申します。なにぶん未熟で右往左往する毎日ではありますが、周りのみなさまに支えていただき不安の中でも始動する事ができました。

当センターには、多くの高齢者とそのご家族が慣れ親しんだ地域で安心して暮らせるよう、少しでも力になりたいと熱意を持った9名のケアマネジャーがおります。どうぞお気軽にお声かけいただければ幸いです。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



↑
左上より、新田まなみ・上野陽子・長幡美代子・岩間郁恵・雨宮美代子
左下より、岩波充宏・渡邊枝美・古屋千智所長・笠原裕美

～ デイサービスお茶会 ～



9月1日、4日にデイサービスでお茶会が行われました。

ご利用者様に癒しを感じてもらおうと企画し、表千家講師の前嶋康太郎先生をお迎えして、1杯ずつ立ててもらったお茶をお菓子と共にいただきました。ご利用者様からは、「おいしい!」「こういう機会は、あまりないのでうれしいね」などの声が多数ありました。

お茶に関するお話を聞き、心安らぐ楽しい時間となりました。



理学療法士からの一言 自動車への乗り降り介助

普段から車椅子を利用されているご利用者様と通院など出かける際、乗用車への乗り降りに苦労した経験はありませんか？乗用車への乗り移りは、日常生活で行う機会があまりなく、実際に介助を行う方への負担が大きいという印象があります。また、車高の高い乗用車への乗り降りはさらに難しいと思います。少しでも介助の力になればと、自動車への移乗方法の一例をあげていきます。

車椅子から乗用車への乗り降り(移乗動作)



① 車椅子をななめに配置する



② 介助される方の右足から乗り込む



③ その後、お尻を介助し乗せる



④ 最後に左足を乗せる

☆介助者が注意するポイント☆

- ・ドア側に倒れないように注意する
- ・座った際に、お尻がずり落ちないように注意する
- ・ドアの一部をつかんだ際に、ドアが閉まらないように注意する

以上一例をあげましたが、なかなか難しいことも多いかと思います。ご家庭での介助に関するご相談も承っていますので、職員にお気軽にお声掛けください。

